

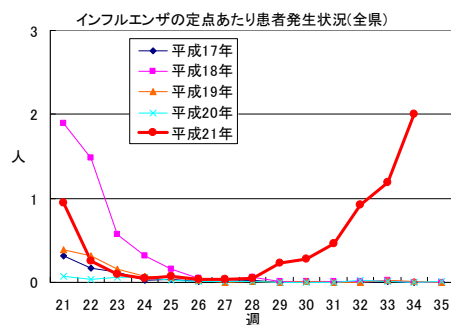
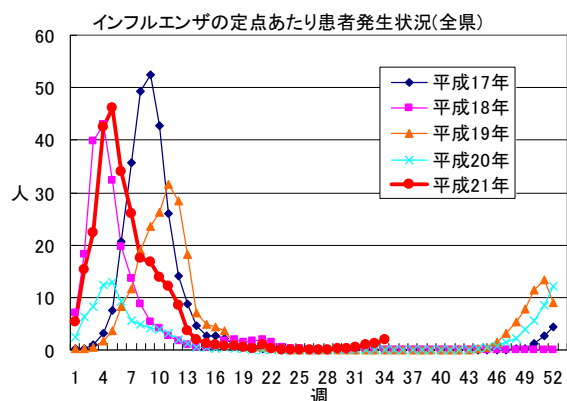
全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

## インフルエンザ(新型インフルエンザ)情報

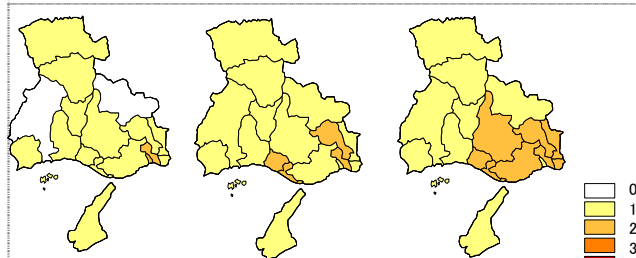
新型インフルエンザ患者の把握は、全数把握から、学校、社会福祉施設等での集団的な発生の把握を中心とする方式に7月24日から全国的に変わりました。これにより、新型インフルエンザのPCR検査は、原則として発生が疑われる集団の一部患者に対してのみ行われることになりました。PCRで陽性となった場合は確定患者として届出され、確定患者が出ている集団のその他の患者は疑似症患者として届出されます。第34週の県内の届出数は、30施設において、確定患者数31名、疑似症患者数61名となっています。詳しくは兵庫県のホームページの新型インフルエンザ記者発表資料をご覧ください。

<http://web.pref.hyogo.jp/contents/000134308.pdf>

インフルエンザ患者数は県内199か所の医療定点(内科と小児科)からの報告によるものですが、現在はほとんどが新型インフルエンザ患者と考えられています。インフルエンザの定点あたり患者数は**2.01人**(先週1.19人)とさらに増加しました。患者の年齢分布は10歳未満が41%、10歳代が36%、20歳代が9%、30歳以上が14%となっています。都道府県別では沖縄県にインフルエンザ流行の警報レベル(定点あたり患者数30人以上)の保健所が、大阪府と長野県に注意報レベル(定点あたり患者数10人以上)の保健所があります。



(左のグラフの部分拡大図)



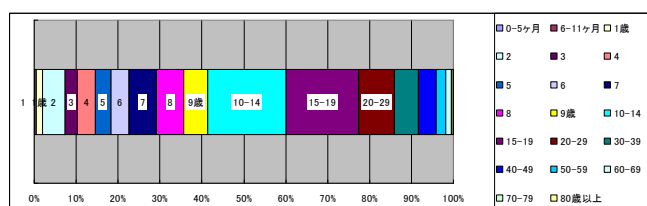
32週

33週

34週

(例年の地域別患者数を基準に流行状況を色分けしています)

患者の年齢分布



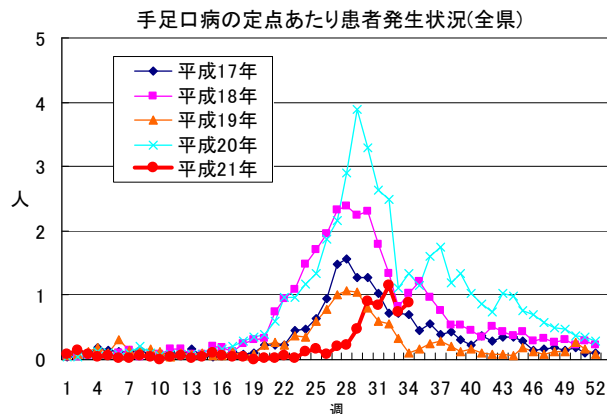
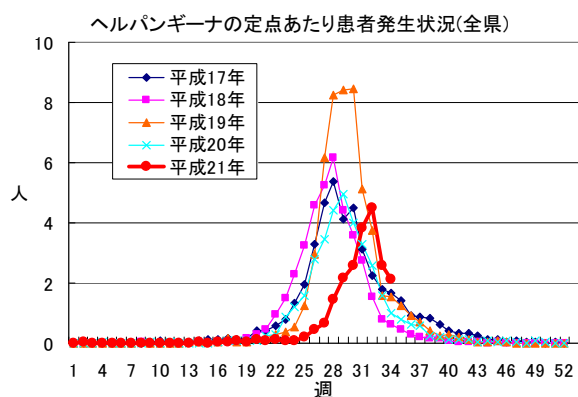
新型インフルエンザに関する情報は次のホームページ(HP)をご覧ください。

- 厚生労働省のHP (<http://www.mhlw.go.jp/>)
- 厚生労働省: 新型インフルエンザ最新情報 (<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html>)
- 国立感染症研究所感染症情報センターのHP (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)
- 兵庫県のHP: 新型インフルエンザ対策について (<http://web.pref.hyogo.jp/ac02/influenza.html>)

定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症です）

ヘルパンギーナ と手足口病

夏の代表的な小児感染症にはヘルパンギーナや手足口病などがあります。31週にピークを示したヘルパンギーナの患者数は定点あたり **2.12人**（先週 2.60人）と今週はさらに減少しました。手足口病の患者数は定点あたり **0.88人**（先週 0.75人）とわずかに増加しました。



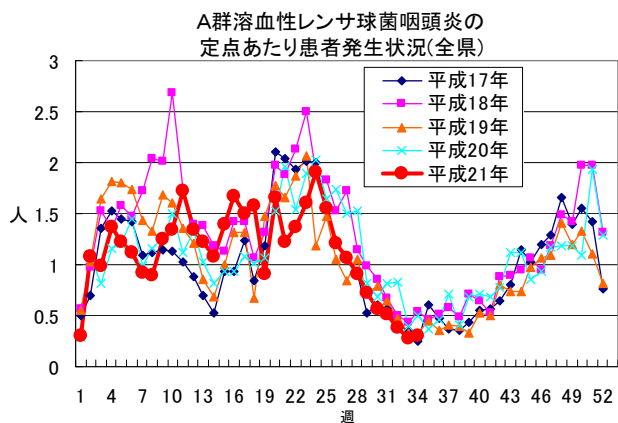
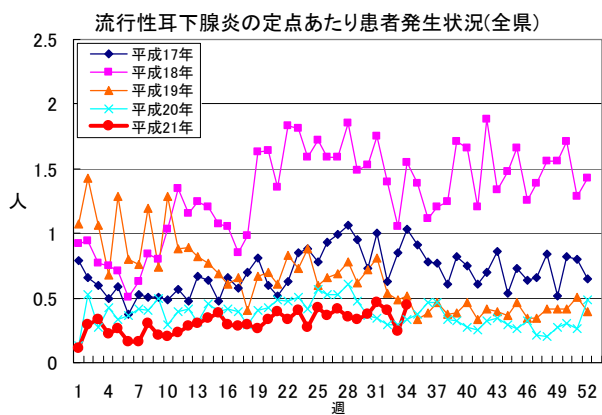
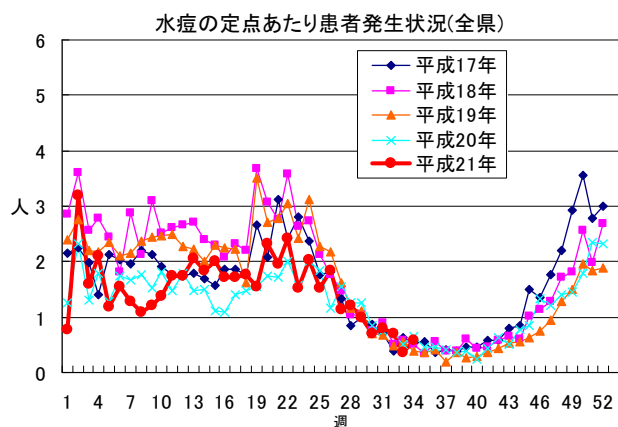
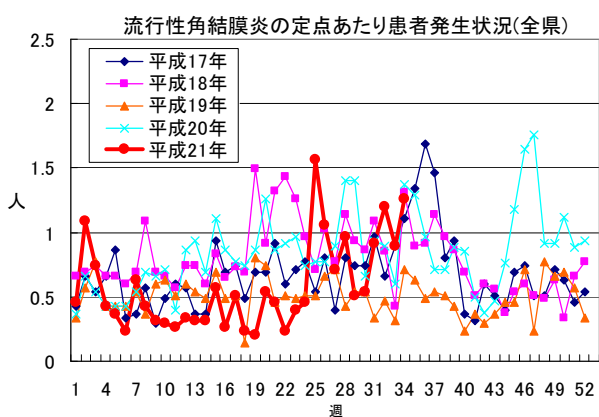
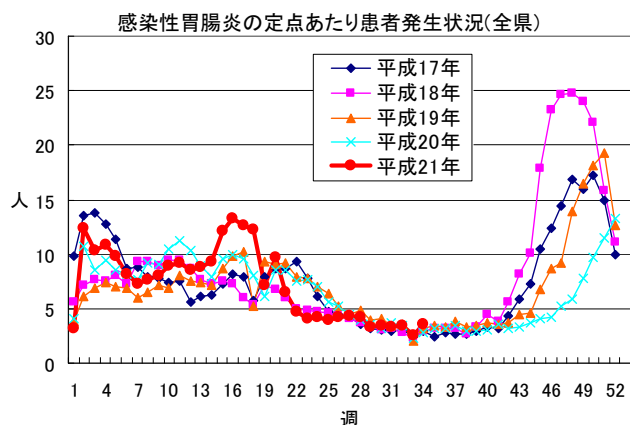
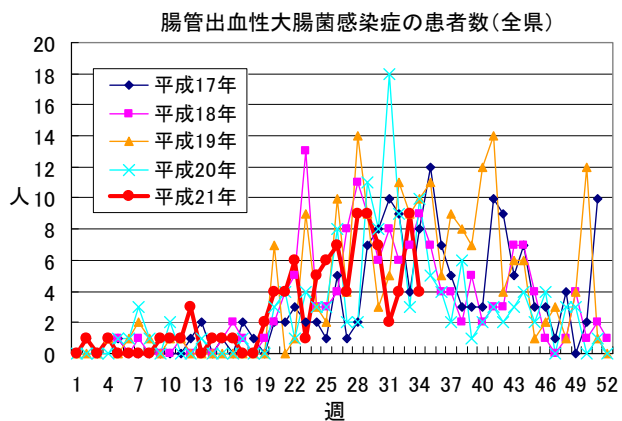
定点あたり患者数の上位10位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	3.54	2.51	+1.03	6位	突発性発しん	0.78	0.59	+0.19
2位	ヘルパンギーナ	2.12	2.60	-0.48	7位	水痘	0.59	0.37	+0.22
3位	インフルエンザ	2.01	1.19	+0.82	8位	流行性耳下腺炎	0.45	0.24	+0.21
4位	流行性角結膜炎	1.26	0.89	+0.37	9位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.30	0.27	+0.03
5位	手足口病	0.88	0.75	+0.13	10位	咽頭結膜熱	0.17	0.18	-0.01

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	<b>結核 30名</b> （神戸市19名、尼崎市3名、姫路市3名、西宮市5名）
3類感染症	<b>腸管出血性大腸菌感染症 4名</b> （神戸市；O157 VT1+VT2+ 1名、O157 VT型不明 1名、血清群不明 VT1+VT2+ 1名、加古川保健所管内；O157 VT1+ 1名）
4類感染症	報告はありません。
5類感染症	<b>劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1名</b> （神戸市；A群）
追加報告	<b>アメーバ赤痢 1名</b> （神戸市）

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。  
 また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。